

米国経済・株式市場情報

「脱炭素化」により新たな半導体需要が拡大

半導体関連銘柄で構成されるSOX指数はボックス圏で推移

- 足元のSOX指数はボックス圏で推移。DRAM価格の上昇一服が重荷となっている可能性も。
- 「脱炭素化」やDX推進の動き等を背景に、半導体需要は一段と拡大するものと見られる。
- DRAM価格が再上昇の兆しを見せ始めれば、SOX指数はボックス圏を上抜けすることも予想される。

(1) SOX指数の動向

- 2021年2月中旬頃まで上昇基調をたどってきたSOX指数^(注1)ですが、その後はボックス圏で推移しています(6月25日時点)(図表1)。その要因の一つとして、DRAM^(注2)価格の上昇が一服していることが挙げられるものと思われます(図表2)。DRAM価格の動向を見極めたいとの意向から、投資家が上値を追うことに慎重になっているものと見ています。

(2) DRAM価格の動向

- DRAM価格は、世界経済の回復を受けた需要の拡大、災害や事故で日米大手半導体企業の工場が停止したことによる供給不足等が影響し、2020年8月頃を底値に高騰を続けてきました。しかし、2021年3月から4月にかけて前述の日米大手半導体企業が生産を再開し、一時に比べて品薄状態が緩和したこと等から、3月中旬以降は上昇一服となっています(図表2)。

(3) DRAM価格の見通し

- 半導体の用途が広がりつつあります。これまで主力であったパソコン等の電子機器関連需要に加え、今後は「脱炭素化」(電気自動車等)やDX(デジタル・トランスフォーメーション:デジタル技術を活用した変革)推進の動き等が半導体需要を押し上げるものと思われます。用途の拡大見通し等を背景に、WSTS(世界半導体統計)は6月8日、2021年春季半導体市場予測で、世界の半導体売上高が21年は前年比+19.7%の5,272億ドル(約58兆円)に、22年は同+8.8%の5,734億ドル(約63兆円)に拡大するとの予想を示しました(図表3)。
- 自動車業界からの要請等により、足元では生産設備の新設を発表する半導体企業が増えつつあるようです。しかし、一般的に生産開始までには少なくとも3~5年はかかるとされており、半導体の生産量が直ちに急増する可能性は低いものと思われます。
- 需要拡大や供給不足等を背景に、半導体の品薄状態が続くことが想定され、DRAM価格は再び上昇傾向入りするものと思われます。その動向を受け、SOX指数はボックス圏を上抜けすることも予想されます。

(注1) フィラデルフィア半導体株指数:半導体の製造・流通・販売を手掛ける企業(インテル、エヌビディア等30銘柄)の株式で構成される株価指数。米国のフィラデルフィア証券取引所が算出・公表。

(注2) 「Dynamic Random Access Memory」の略称。半導体記憶装置(半導体メモリ)の一種で、記憶内容の維持のために繰り返し書き込み動作を行う必要があるタイプを指す。

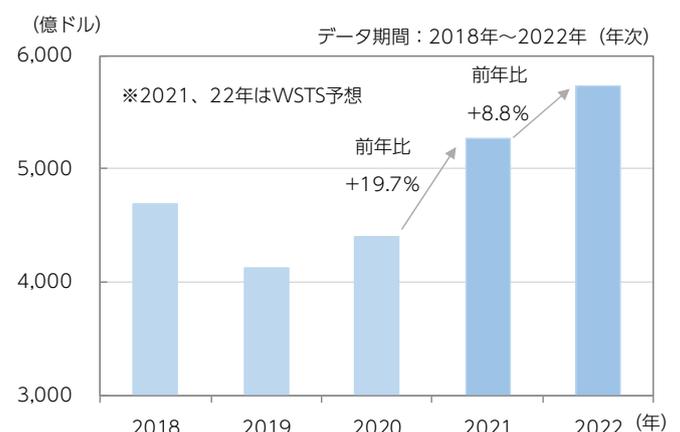
図表1: SOX指数の推移



図表2: DRAMスポット価格の推移



図表3: 世界の半導体売上高の推移



出所) 図表1~3はブルームバーグ、WSTSデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>